2020年度 法学研究科入学試験問題 (修士課程) (秋期)

民事法学・公法学専攻 (英語)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

以下の英文を和訳しなさい (イタリックによる強調は無視してよい)。

(出典: Cass R. Sunstein, "Rules and Rulelessness" (Coase-Sandor Institute for Law & Economics Working Paper No. 27, 1994).)

答案用紙別紙

2020年度 法学研究科入学試験問題（修士課程）（秋期）

政治学専攻（英語）

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

以下の2問について、2問とも解答しなさい。

問1 次の文章を、日本語に訳しなさい。

出典：Lombardo, Emanuela, Petra Meier and Mieke Verloo eds., (2009), *The Discursive Politics of Gender Equality: Stretching, bending and policymaking*, London and New York: Routledge, p.10.

2020年度 法学研究科入学試験問題（修士課程）（秋期）

政治学専攻（英語）

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問2 次の文章を、日本語に訳しなさい。

出典：Samuel P Huntington, "The Clash of Civilizations?" *Foreign Affairs* 72, no. 3 (Summer 1993): 22-49. （注）一部加筆修正してある。

2020 年度 法学研究科入学試験問題（修士課程）（秋期）

共 通（中国語）

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

以下の I、II を日本語に直しなさい。

（出典：強世功「中国憲法中の不成文憲法」、『開放時代』2009 年第 12 期、31 頁。）

（出典：蘇杭、蘇若群『解密档案中的張国燾』、人民出版社、2015 年、354 頁。）

答案用紙別紙

2020年度 法学研究科入学試験問題（修士課程）（秋期）

共通（日本語）

受験
番号

氏
名

【問題】下の文章は、猪木武徳『戦後世界経済史』（中公新書、2009年）の一部である。アフリカ・ジンバブエの独立とその後の独裁政治がもたらした経済的帰結を例示した文章に続く一節である。文章を読み、設問に答えなさい。なお、出題にあたり、一部の文章を省略するなど原文を改めた箇所がある。

設問1.傍線部①「制度優先論」および「開発優先論」とは、何についての議論で、それぞれどのようなことか、5～10行程度で説明しなさい。

設問2.傍線部②にある2004年の研究が示唆することは何か、それは「制度優先論」および「開発優先論」とどのような関係にあると考えられるか、5～10行程度で説明しなさい。

設問3.下の文章を10～20行程度に要約しなさい。

答案用紙別紙

2020 年度 法学研究科入学試験問題（修士課程）（秋期）

共 通（朝鮮語）

受 験 番 号		氏 名	
------------------	--	--------	--

次の文章を日本語に翻訳しなさい。

2020年度 法学研究科入学試験問題（修士課程）（秋期）

民事法学・公法学専攻（ドイツ語）

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

下記の文章は、*Stefanie Bock, Rechtskulturelle Differenzen in der internationalen Rechtshilfe in Strafsachen*, in: *Zeitschrift für Internationale Strafrechtsdogmatik (ZIS)* 2019, S. 298 ff. の一節である。この文章が何について論述されたものであるかを全体的に把握・理解した上で、和訳しなさい。